

京城日報

刊休無中年
(號七十二百九千二第)

朝鮮統治の成績

第十四結

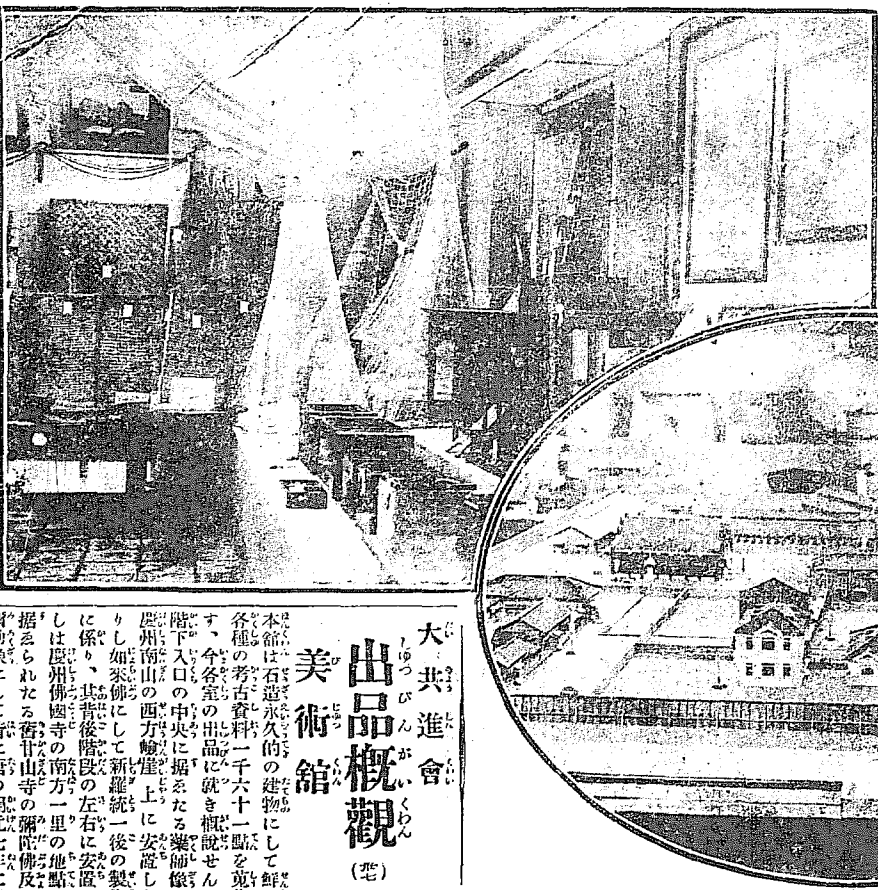
論 蘇 峯 生

吾人は朝鮮統治の成績に就いて、略言はんことを所の一環を陳じたり。更に前途を考慮すれば、深甚の責任と、危殆と、憂慮と、光明の希望と、交互に參錯するを覺ゆ。蓋し朝鮮統治は、日本帝國の大政、策の試練地也。此の試練に及んで止まりて、帝國の雄圖、遠略の此に止まるにあらず。所謂任重くして道遠しとは此也。

吾人は朝鮮二箇問題の解決したるを見て、聊か満足せるを得ず。此の恒久的二箇問題、内には朝鮮の人心を鎮撫するに、十分なる可く外には、外來の勢力に對して防禦するに不足なる可し。但此れと同時に吾人の希望已む能はざるは、速かに吉會鐵道の開通せんこと也。今日京元線の開通さへも北緯地方には、多大の刺激を興へたり。若し元山より咸興を経て、更に會寧を経て、吉林に達するの鐵道布設せられん乎。北緯一帯の活氣、生力の旺盛なる、豈に今日を以て想像するを得ん哉。

若しこれに加ふるに日本海鐵道の航路開通し、或は若しくは海路より、元山及び津浦との直航線出來せん乎。其の本邦との聯絡の接近する、宛も日韓各土、一體なるの實を見るに至らむ。而して是れ決して無事にあらざる。吾人は單に兵事上ののみならず、經濟的關係に於て、此の航路の開通し可からざるを見る也。

更に吾人をして希望を語らしめば、土地調査の案、今や成就に近きつゝあると共に、河川の改修は、蓋し急務中の急務なる可し。今や山林の政、漸く整へんとし、朝鮮全土の雨量は年々増加するの傾向あり。而して山林は雨量を調節して、其の極端の氾濫の害を減ずるものも、亦た一方には之を順導し、之を利誘するの必要の増加するをも、選却す可からしむるを要す。蓋し山林の政、荒廢したるに與に、河川の改修、荒廢したるに與に、朝鮮の政、亦荒廢したるに與に、朝鮮全土の農業は、手を下さずして、自から維持せんとするが如きは、是れ時勢の可からざる。今日より期待せざる可らず。未來永劫、現時の狀態を維持せんとするが如きは、是れ時勢の可からざる。



大共進會
出品概観
(老)

吾人は朝鮮統治の成績に就いて、略言はんことを所の一環を陳じたり。更に前途を考慮すれば、深甚の責任と、危殆と、憂慮と、光明の希望と、交互に參錯するを覺ゆ。蓋し朝鮮統治は、日本帝國の大政、策の試練地也。此の試練に及んで止まりて、帝國の雄圖、遠略の此に止まるにあらず。所謂任重くして道遠しとは此也。

吾人は朝鮮二箇問題の解決したるを見て、聊か満足せるを得ず。此の恒久的二箇問題、内には朝鮮の人心を鎮撫するに、十分なる可く外には、外來の勢力に對して防禦するに不足なる可し。但此れと同時に吾人の希望已む能はざるは、速かに吉會鐵道の開通せんこと也。今日京元線の開通さへも北緯地方には、多大の刺激を興へたり。若し元山より咸興を経て、更に會寧を経て、吉林に達するの鐵道布設せられん乎。北緯一帯の活氣、生力の旺盛なる、豈に今日を以て想像するを得ん哉。

若しこれに加ふるに日本海鐵道の航路開通し、或は若しくは海路より、元山及び津浦との直航線出來せん乎。其の本邦との聯絡の接近する、宛も日韓各土、一體なるの實を見るに至らむ。而して是れ決して無事にあらざる。吾人は單に兵事上ののみならず、經濟的關係に於て、此の航路の開通し可からざるを見る也。

更に吾人をして希望を語らしめば、土地調査の案、今や成就に近きつゝあると共に、河川の改修は、蓋し急務中の急務なる可し。今や山林の政、漸く整へんとし、朝鮮全土の雨量は年々増加するの傾向あり。而して山林は雨量を調節して、其の極端の氾濫の害を減ずるものも、亦た一方には之を順導し、之を利誘するの必要の増加するをも、選却す可からしむるを要す。蓋し山林の政、荒廢したるに與に、河川の改修、荒廢したるに與に、朝鮮の政、亦荒廢したるに與に、朝鮮全土の農業は、手を下さずして、自から維持せんとするが如きは、是れ時勢の可からざる。今日より期待せざる可らず。未來永劫、現時の狀態を維持せんとするが如きは、是れ時勢の可からざる。

本館は石造永久の建物にして、鮮内各種の考古資料一千六百一十一點を蒐集す。今各室の出品に就き概観せん。階下入口の中央に据ゑたる樂師像は、廣州南山の西方樓崖上に安置しあり。如來佛にして新羅統一後の製作に依り、其背後階段の左右に安置せしは、廣州佛國寺の南方一里の地點に据ゑられたる、舊甘山寺の彌陀佛及び觀音像にして、唐の開元七年二月十五日の銘文を刻せり。

又階段上の中央及び階下左右の壁面に挿入せる石半圓彫りの佛像は、廣州石龍庵に在せる作品を現形の儘に佛像に取りしものとて、蓋し舊觀音寺の佛像なりといふ。要するに此の一堂に於ては、蓋し千二百年代の佳品傑作にして、當時藝術の精華を示すに足る可く、考古家の賞讃措かざる所也。

父た階下東西の陳列室には多種の古物、珍品あり。其の品類は、金銀、銅、鐵、陶、磁、石、骨、角、牙、貝、などあり。其の品類は、金銀、銅、鐵、陶、磁、石、骨、角、牙、貝、などあり。其の品類は、金銀、銅、鐵、陶、磁、石、骨、角、牙、貝、などあり。

日報歌壇

かねてきき冷たき聲になく異哉
朽ち木の縁に背き太陽がさす
空笑ふそとに知れど悲しさを抑へ
てともに打ち笑ひて居ぬ
俯伏して歌はれてゐる此頭はしみ
／＼と身のはてを哀しむ

日 報 歌 壇

勢木古子

會進共産物念記年政始於



は節の用入御内案業協○
す呈送備次報一御

釜山 大 山 合 名 社 會 振 電 話 長 九 一 番
京 城 九 一 番

油 醬 や ○ 上 印 松



於物産共進會 品質優良聲價愈昂る

銅牌受領
上○や最上味噌

〔番七三一話電〕町泉壤平鮮朝
所 造 釀 油 醬 味 田 内

露艦活動

ウラル河に砲撃せり
露艦隊はウラル河に砲撃せり。露艦隊はウラル河に砲撃せり。露艦隊はウラル河に砲撃せり。

佛國首相更迭

リスティエドブリアン氏に代り首相
リスティエドブリアン氏に代り首相。リスティエドブリアン氏に代り首相。

軍隊勸誘

外國に對する用意
外國に對する用意。外國に對する用意。

邦人參事會

上海に於ける邦人參事會
上海に於ける邦人參事會。上海に於ける邦人參事會。

寺内總督著京

東京に於ける寺内總督著京
東京に於ける寺内總督著京。東京に於ける寺内總督著京。

皇后陛下御名代

皇后陛下御名代。皇后陛下御名代。皇后陛下御名代。

露艦活動

露艦活動。露艦活動。露艦活動。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

會議所設立會

會議所設立會。會議所設立會。會議所設立會。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

對支經濟談片

對支經濟談片。對支經濟談片。對支經濟談片。

大擴張 武藏旅館

京城南大門前
御進會館に接し、御便宜町に取扱申候
電話二三六四番

御大典紀念勸業債券

六十二回 月利二厘
六十三回 月利二厘
六十四回 月利二厘
六十五回 月利二厘
六十六回 月利二厘
六十七回 月利二厘
六十八回 月利二厘
六十九回 月利二厘
七十回 月利二厘

冒險世界

十一月號出來
東京博文館
大正十一年十一月號出來
東京博文館

株式第一銀行京城支店

資本金 貳千五百萬圓
積立金 九百廿五萬圓
會社 第一銀行京城支店

無料觀覽第二日

んの御手づから數十枚の福紙投げを
 を遊ばせられるのである。福紙は勿論拾
 ち次第即ち金品と引換へて貰へる。一
 時に高橋下では李王様の音楽隊の囃
 子たる奏樂起りお嬢さんの網渡りに
 是氣を添へる。行つて御覧なさい、
 面白く、可笑く、愉快に共進會を
 一日見物する日も最早今日と明月の
 みである

旭 齋天勝一行の共進會 演藝
於ける御名殘興行は評判のお伽

イ 音楽合奏、魔術、宇宙の少女、小女ダンス等にて好評湧くが如く連日満員の盛況を見つゝあるが観覧者の便を計り開演時間を三十分づゝ繰り下げ五時半開場、六時半開演のとごせり

年ひん女むすめ史し感かん涙なみだに咽せむふ

女史感涙に咽ぶ
 教育文化に力を致すもの多年後浪
 明高華女學校と改稱し明治四十四
 年朝鮮教育令の實施せらるゝや組
 二十九日開催せし淵

千九日午後四時半から雲

十九日午後四時半から憲兵隊司
の柔道々場で滿洲より歸京の途
中の講道館指南役東京高等師範
女史叙勳祝賀會

女將藝妓の變装を援

庭園の大成功を祝するため市内一
 料理店の方將並びに中年藝妓が大
 若返つて景氣を添へよ
 といふ装束採しは念今三
 日の正午過ぎから始
 ります、観覧者は寫眞の通り十人
 から熟見の上是非
 兩旁藝妓百餘名來壇
 角兩旁の美形百人以
 上も繰り込んで來るの並
 顔々觀物でせう、それから規
 は次ぎの通です、観覧者の出
 する區域は會場の内外、發見者
 寫眞説問の通の名を明確に『
 』に難い、手

城在任の博多仁輪加博は家庭博の成功を祝して十名の一團は世に
 福次郎先達となり
 三十日の夜家庭博に乘込み後庭の舞臺に

多一流の亡加増を償ふることになつた。出物は第一番目が「浮城の姫」で、三番目は新物「家庭博士」の臨引藝者の京品と云ふ面白い所、三番目では「京城日報活動揭示書」と云ふお臍の宿替へをする様な情なもの、出演者十五名もある大一座で例のアンタタタ「福陶齋其儘で面白い所を見せるさうだ」

伏見憲兵隊にて大捜査中なるが

八日午前一時、二名の賊、第一火銃を
 塙を乗り越えんとして、衛兵に發見、
 逃走せるも、三時頃、又も相
 れ、誰何ぜるも、立退か
 るより、銃劍を擬し、空
 を試みたるに、犯人は素早く

舊劇 鬼若三 次 上中
新派 女夫 波 上中

電話五七八番
探偵劇 幽霊組 上中
活劇 幽霊組 上中
電話五七八番
● 運輸丸難破
乗客六名溺
尼ク輪汽船運輸丸は二十八日夜

類稀なる奮闘努力の
青木堂主人久保田金次郎氏は本

九日以來、敬憲のため臥床中のや
二十九日午前十一時死亡せり、病
心臨終、病なりと氏は、岐阜縣大坂
明治四十年京坂に來り、空室にと

辰龍 大江戸なか

普通
寫真技師採用
希望者主急來訪

南大門通三丁目	京橋(三軒)	電話(三軒)
女事務員用人	簿記保及し庶務	
仁し希望者本人来	及は戦後	
新町松石油組合		
店員入用	十七歳より廿歳迄の	
京橋旭町三丁目	希望者来問	
見習生入用	十三歳以上十六歳	
下多金堂へ	黄金明時計卸商	
(電話一五五番)		

京成本町二丁目 大阪屋號書店

[illegible]

恩給 年金類立替
京城本町二丁目五十三番地

京成銀行橫入
吉田
實用 新築堅牢椅子 並に防水ホホ
監製火鉢銘家寶出の程頭上候
金平一長師通角 松浦京城出
洋家具專業 電話二五九
平壤牛肉 持特く
京城堀牛 二丁目出湯角 美虎
京三四番 山田牛肉店出莖
文學博士 金澤三郎編
日兩國語同系論

生産販賣並に優良春蠶種照會

電話二〇五
東京
藤井出

●書畫
董骨
桐箱製
京坡日
の出附
五番

春蠶種
電話三〇〇
振替大阪二九二七五

中國商

龍山榮町通番地 六廿 819

齒科龍山齒科醫院
 京城南大門通五
 御大典奉祝用旗 代價 廿五錢 818
 御大典奉祝用旗發賣元 十錢
 十枚以上の申込に限り送料不申受
 ●流杭
 琵琶出教授 815
 初學者歓迎希望者は端書又は左記
 來談あるし申込所
 京城大和町一丁目 青鮮堂

葬式具無料貸し

棺箱骨箱 製造安價 贈賣
 若草御寺正門前 指 寅
 男女 **外交員募集** 希望者 願書
 携帶生前來談但確實保證人必要
 京阪大平通二二三六電話二八三
 番○株式會社商業銀行朝鮮債券
 南大門外御成湯右橫三軒目 795
產婆 和田繁
 電話取次二一八番

永樂町商品陳列所坂の上

花柳病專門
 大禮奉祝唱頭
 新炭 煉炭 稻垣 商店
 諸君 御用 京都本町四丁目
 電話二九三番
 須古醫院
 電話二〇三番

野心論澤柳政太郎
極東の露西亞現代叢書
萬國と歐羅巴加藤元志

●大日本國語辭典 本著
●貨物に復活策 武知綱三郎 一三三
●價權者の活潑問題 簡井益章 特
●大阪屋號書店
●京本町電話 〇八六五番東京城三三七二

所製物及營造物
職品
一九六、三五二、二〇
一三〇、六六二、八八
二六二、九三三、三五〇

買入送銀品	六九、二八四〇
收入送銀品	七八五〇
收入金佛郎金	一六、三〇三
付金貨之金	一九三四、二六五
取手及有價證券	七〇、七七〇
合計	一、八一七、二〇一
負債之需	一、〇〇〇、〇〇〇
資本	一八五、〇〇〇
積立金	四五六、〇八七
仕及預定全	三五九、九二三
人及傳形	一八四、三三六
手金	一七、八四〇
合計	一、〇〇〇、〇〇〇

金八千圓	法定積立金
金二萬圓	則途費立金
金一萬三千圓	所有留置部立金

金二千圓
 金三千圓
 金五千圓
 金一萬圓
 金一萬四千圓
 金一萬七千圓
 金二萬圓
 金二萬四千圓
 金二萬七千圓
 金三萬圓
 金三萬四千圓
 金三萬七千圓
 金四萬圓
 金四萬四千圓
 金四萬七千圓
 金五萬圓
 金五萬四千圓
 金五萬七千圓
 金六萬圓
 金六萬四千圓
 金六萬七千圓
 金七萬圓
 金七萬四千圓
 金七萬七千圓
 金八萬圓
 金八萬四千圓
 金八萬七千圓
 金九萬圓
 金九萬四千圓
 金九萬七千圓
 金十萬圓

監査役 岩楯林造

客室親切丁寧
大和町
松岡旅館
電話三〇五五

病氣之處養生不粗
叶今月廿九日午前
十時三十五分死去

父金次郎豫而

井立
上木
孝元
誠吉

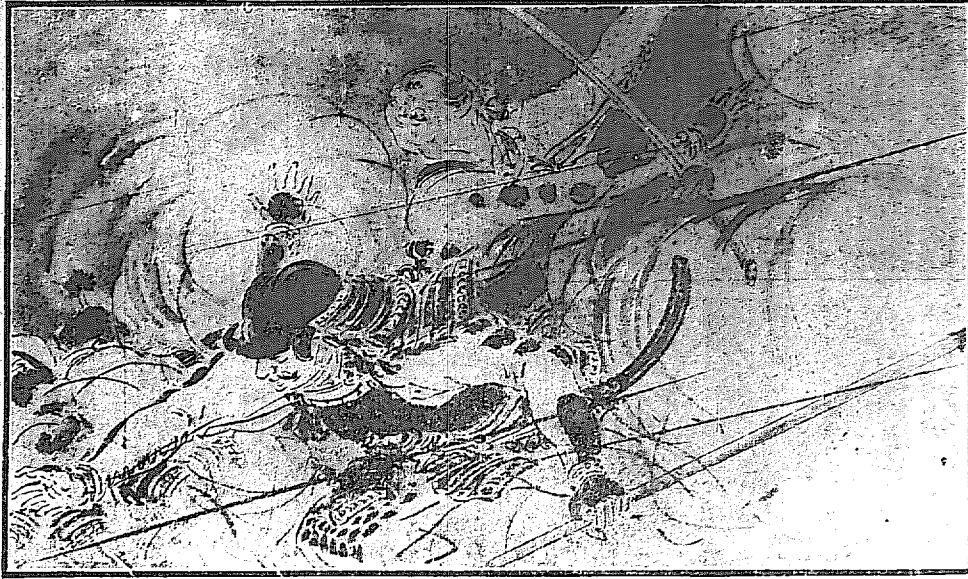
代總人方
小篠林
川崎茂
勝半八
平助郎

千生瓢

(27) 須藤南翠作

前年作

「やがて秀吉は手筈を開いて、北江州は...」



「時を経て秀吉は北江州に立寄り、...」

「やがて秀吉は手筈を開いて、北江州は...」

「時を経て秀吉は北江州に立寄り、...」

「時を経て秀吉は北江州に立寄り、...」

「時を経て秀吉は北江州に立寄り、...」

「時を経て秀吉は北江州に立寄り、...」

「時を経て秀吉は北江州に立寄り、...」

「時を経て秀吉は北江州に立寄り、...」

「時を経て秀吉は北江州に立寄り、...」

「時を経て秀吉は北江州に立寄り、...」



「時を経て秀吉は北江州に立寄り、...」

「時を経て秀吉は北江州に立寄り、...」

「時を経て秀吉は北江州に立寄り、...」

朝鮮銀行

小児科入院隨意 中島醫院

化粧石鹼ライオン

妻の使ふ石鹼は 是ればかり!

朝鮮郵船

共同汽船

大阪商船

尼崎汽船